

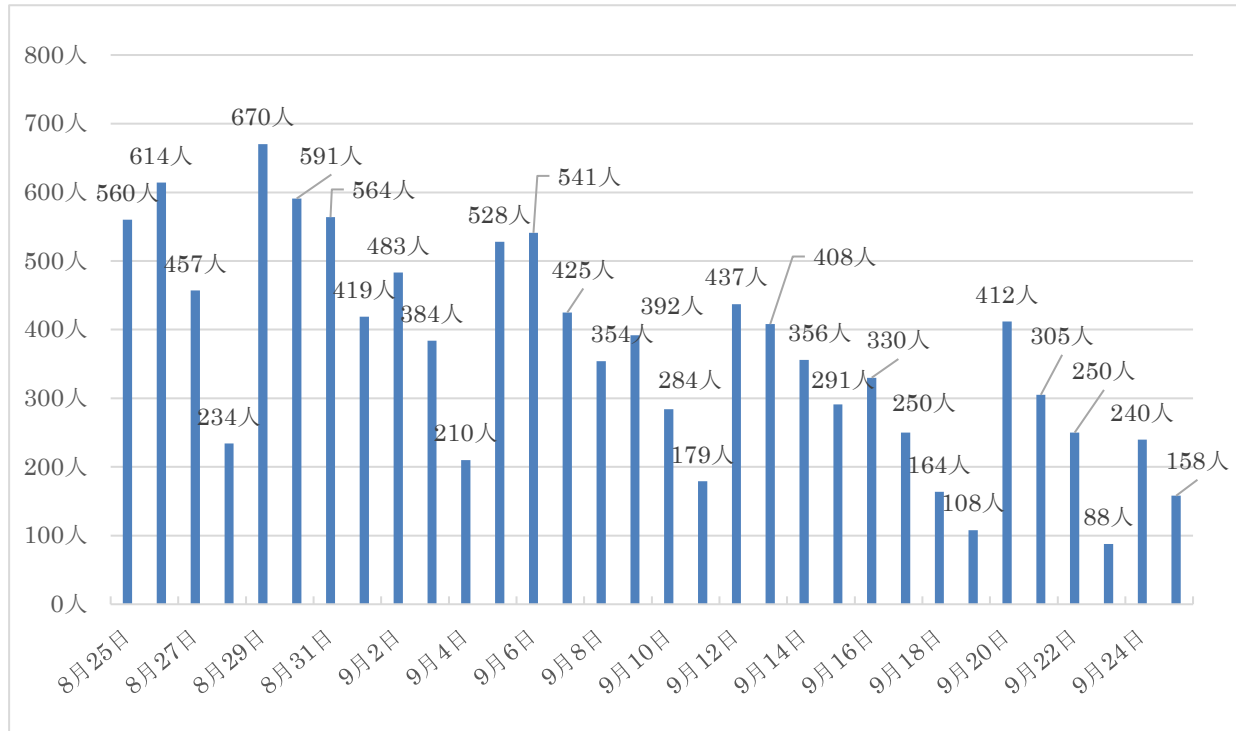
時 間 午後2時00分～
会 場 全員協議会室

市長記者会見資料

- 1 新型コロナウイルス感染症に関する本市の状況
- 2 「八王子未来デザイン2040」パブリックコメントを実施
～市民の皆さんからの意見を募集～
- 3 すくすく てくてく 子育て応援給付事業
～産後家事・育児支援事業を拡充～
- 4 2023年にボルダリングワールドカップ開催決定
～世界のトップ選手が八王子に～

新型コロナウイルス感染症に関する本市の状況

1 新規感染者の推移【8月25日～9月25日】



※ 9月26日から全国一律で全数届出の見直しが行われたことを受け、市は直接全数把握ができなくなりました。

2 ワクチン接種の取り組み状況

(1) 年代別ワクチン接種状況（9月29日現在）

区分	対象者数 (人)	1回目		2回目		3回目	
		接種者数(人)	接種率(%)	接種者数(人)	接種率(%)	接種者数(人)	接種率(%)
65歳以上	159,207	150,825	94.7	149,815	94.1	142,796	89.7
60～64歳	31,690	29,257	92.3	29,151	92.0	27,383	86.4
50歳代	83,032	73,702	88.8	73,160	88.1	64,658	77.9
40歳代	79,592	66,615	83.7	65,784	82.7	51,990	65.3
30歳代	57,647	46,809	81.2	45,912	79.6	32,080	55.6
20歳代	65,890	53,476	81.2	53,123	80.6	31,396	47.6
12～19歳	41,373	30,540	73.8	30,048	72.6	18,713	45.2
5～11歳	30,783	8,484	27.6	7,819	25.4	335	1.1
合計(2歳以上)	518,431	451,224	87.0	446,993	86.2	369,016	71.2

(2) 4回目接種者数

- 60歳以上 145,944人
- 18歳～59歳 18,964人

3 オミクロン株に対応した新型コロナワクチン追加接種

初回（1・2回目）接種を完了した12歳以上の方を対象に、9月26日からオミクロン株に対応した新型コロナワクチンを開始いたしました。

ワクチンの供給に限りがあるため、市の集団接種会場では「4回目の接種券をお持ちで未接種の方」から接種を始めました。10月1日からは、対象を「50歳以上でお手元に3回目以降の接種券をお持ちの方」に拡大します。

- 60歳以上 397人
- 18～59歳 341人 計738人（9月29日現在）

4 小児接種（5～11歳）

(1) 追加（3回目）接種

9月22日から小児向けの追加接種を開始いたしました。なお、ワクチンは初回接種時に使用していたものと同じです。

- 対象者 2回目接種から5か月以上経過する小児
- 接種会場 コニカミノルタサイエンスドーム（こども科学館）、南大沢文化会館、東浅川保健福祉センター、島田療育センターはちおうじ（台町）※1、個別接種医療機関※2

※1 同施設で初回接種を行った小児のみ予約・接種が可能

※2 「4 小児接種における個別接種」が開始以降

- 3回目接種者数 335人（9月29日現在）

(2) 個別医療機関での接種

5～11歳の小児のワクチン接種を10月11日から個別医療機関で接種を開始します。

- 受付開始 10月1日（土）午前9時～
- 実施時期 10月11日（火）～
- 対象者 5～11歳の小児（1～3回目接種まで全て可能）
- 実施医療機関 19医療機関（9月30日現在）

ご協力いただける医療機関から申請あり次第、順次更新予定

<問い合わせ>

1 健康医療部保健対策課長 鷹箸 電話042-645-5195

2・3 健康医療部新型コロナウイルスワクチン接種体制確保担当課長 田倉

電話042-645-5111

4 健康医療部新型コロナウイルスワクチン接種調整担当課長 伊東

電話042-645-5111

「八王子未来デザイン2040」パブリックコメントを実施 ～市民の皆さんからの意見を募集～

2040年を展望した、本市の新たな基本構想・基本計画「八王子未来デザイン2040(にーまるよんまる)」のパブリックコメント用資料を公表し、9月16日から、市民の皆さんからの意見を募集しています。

1 八王子未来デザイン2040のパブリックコメント用資料を公表

(概要は広報特集号を参照)

素案からの主な更新内容

- ・ 重点テーマ・取組方針に関連付ける主な取組を追加
- ・ 6つの都市像を実現するための37施策を決定

2 パブリックコメントを実施

応募締切 10月16日(日)

応募方法 ご意見、住所、氏名、勤務先・学校名(市内在勤・在学の方)を記載し、直接、郵送、ファックス、またはメールで、未来デザイン室まで。

3 スケジュール

9月16日～10月16日 パブリックコメント

令和5年3月 「八王子未来デザイン2040」策定

<参考 10月から実施される市の主な計画のパブリックコメント>

計画名称	募集期間	担当課
地球温暖化対策地域推進計画	10/1～31	環境政策課
第2期中心市街地活性化基本計画	10/1～31	市街地活性課
産業イノベーションプラン～Beyond2030	10/11～11/11	産業振興推進課

<問い合わせ>

未来デザイン室長期ビジョン担当主幹 志村 電話042-620-7307

すくすく てくてく 子育て応援給付事業 ～産後家事・育児支援事業を拡充～

コロナ禍において、保育園や幼稚園などの保育サービスを利用していない対象家庭に対し、家事支援用品の購入支援を行い、子育て家庭の負担軽減を図ります。

「ロボット掃除機」「食器洗い機」「電気調理器」等の時短・スマート家電購入できるように、申請のあった家庭に対して、家電販売店で使用できるクーポンまたは、専用サイトで使用できるポイントを給付します。

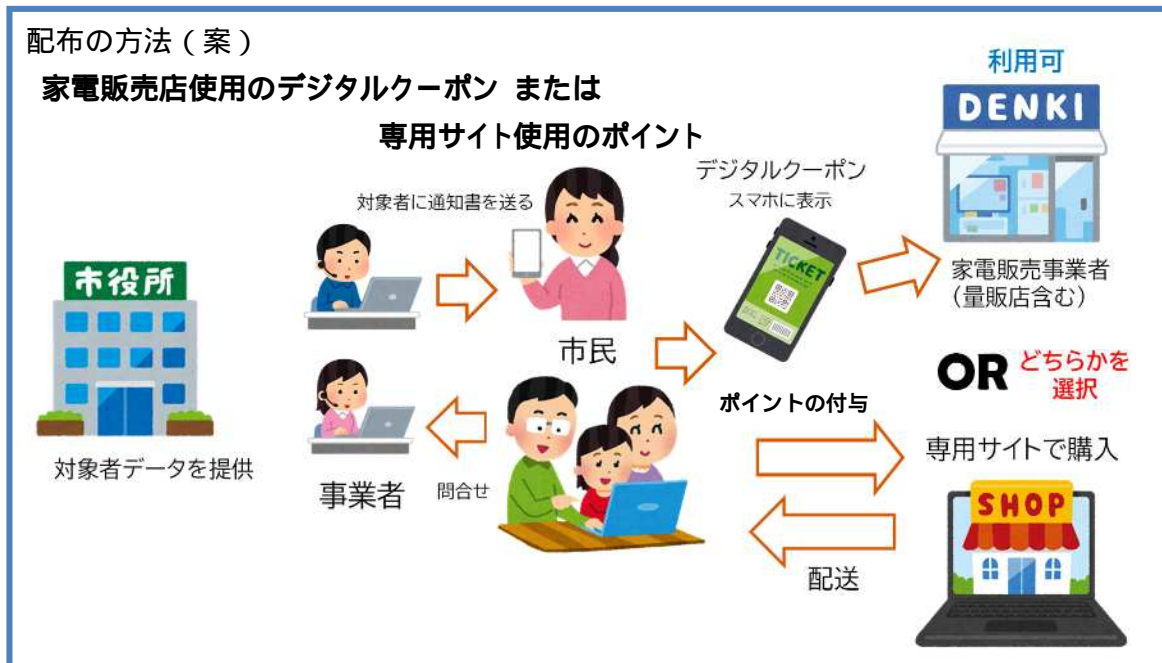
1 対象年齢(令和4年3月31日現在)

年齢	0歳児	1歳児	2歳児
生年月日	令和3年4月2日～ 令和4年4月1日	令和2年4月2日～ 令和3年4月1日	平成31年4月2日～ 令和2年4月1日

2 支援額 5万円(1児童あたり)

3 申請方法 通知でお知らせするWebサイトまたは、アプリ内の申請フォームから

4 実施内容



5 今後の予定

通知発送日 11月中

購入可能期間 申請後から令和5年2月末まで

<問い合わせ>

子ども家庭部子ども家庭支援センター館長 小池 電話042-656-8225

2023年にボルダリングワールドカップ開催決定

～世界のトップ選手が八王子に～

令和5年(2023年)に、世界のトップクライマーが集うボルダリングワールドカップが本市で開催されることが決定しました。令和元年(2019年)のクライミング世界選手権の開催以来、4年ぶり4回目の世界大会の開催となります。

1 大会概要

名称：IFSCボルダリングワールドカップ八王子2023(仮称)

(英名) IFSC Bouldering Worldcup in Hachioji 2023(仮称)

種目：ボルダリング

日程：令和5年(2023年)4月21日(金)～23日(日)

会場：エスフォルタアリーナ八王子(狭間町1453-1)

主催：国際スポーツクライミング連盟(IFSC)

公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会(JMSCA)

2 過去の開催実績

大会	出場選手数	来場者数
IFSCボルダリングワールドカップ八王子2017	138名	4,257名
IFSCボルダリングワールドカップ八王子2018	159名	5,271名
IFSCクライミング世界選手権2019八王子	延606名	12,537名

2020年、2021年は東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のため国内での大会実施なし。

<アメリカ合衆国スポーツクライミング代表チームの事前キャンプ受入れ>

東京2020大会の際、本市はホストタウンとして、アメリカ合衆国スポーツクライミング代表チームの事前キャンプを受入れました。いずみの森義務教育学校の生徒との交流が行われ、同チームのナサニエル・コールマン選手が銀メダルを獲得しました。



<問い合わせ>

生涯学習スポーツ部スポーツ振興課長 高野 電話042-620-7457